



# 水のひびき

## 新春を飾る 消防出初め式

今年も1年間、災害から市民と地域を守ります。



分列行進 (車両)

平成25年1月6日(日)、千代田公園で、平成25年坂戸・鶴ヶ島消防組合消防出初め式が挙行されました。

出初め式の由来は、1657年に江戸の町の大半を焼失した明暦の大火「振袖火事」の発生を契機に、その2年後、1659年に時の老中、稲葉伊代守正則が、焦土の中、絶望状態にあった江戸町民に、大きな希望と信頼を与えるため、「定火消し」を率いて上野東照宮前で、1月4日に氣勢を上げた事が由来とされています。

当日は、寒風が突き刺す中、早朝より坂戸市消防団は、消防車両16台、多機能部隊車両1台、女性部車両1台が参集し、管理者から観閲等を受け、古式腕用ポンプ操法の展示、分列行進を行いました。これから始まる1年間、災害から市民や地域を守る決意を新たに、新年のスタートを切りました。



分列行進 (人員)



古式腕用ポンプ操法



管理者による観閲



この大会の中で、東日本大震災での活動を踏まえ、消防団による震災対応訓練を実施しました。

その訓練に、埼玉県多機能型車両を初めて交付された坂戸市消防団多機能部隊が、埼玉県代表として出場しました。当日は、東京都、千葉県、茨城県の消防団と連携しあい、多機能部隊による救出救助活動を行い熱気溢れる訓練を展開しました。

全国の消防団の精鋭達が一同に集う全国消防操法大会が、平成二十四年十月七日(日)、東京都江東区の東京臨海広域防災公園にて開催されました。

### 多機能部隊 埼玉県代表に!



多機能部隊 隊長(団員歴十七年)  
菅原 龍雄さん  
日本郵便株式会社 勤務  
わたしたちの生活を多彩なサービスで支えている郵便局に勤務している菅原さん。  
入団したきっかけは、職場の先輩に声を掛けてもらい、地域の方々の役に立ちたいとの思いからでした。  
現在の職場が市内ではないため、日中の火災にはすぐには駆けつけられないことが仕事と消防団との両立で難しい。

ところどころです。今回、坂戸消防署特別救助隊の方々に指導していただき、全国消防操法大会震災対応訓練に多機能部隊として各機材を使用し、救助訓練を行えたことがとても貴重な経験となったそうです。今後この経験を生かし、坂戸市を守っていきたくて語っています。  
人一倍責任感の強い菅原さんは、自分の住んでいる地域に貢献できることに消防団員としてのやりがいを感じています。





# 坂戸市消防団の各部の紹介 今回は女性部!!

## 坂戸市消防団女性部 (SAKURA隊)

みなさん、こんにちは！坂戸市消防団女性部です！

私達女性部は、平成十九年四月に発足。今年度で、六年目になりました。今や息ピッタリ♡抜群のチームワークで、どんな状況でも楽しく活動出来る十五人になりました！



女性部集合

けれど、入団当初は、消防団がどういふものかも知らない、ぎこちない初心者の集団でした。当然、ここが自分達の居場所だと感じることが出来ず、団全体の中でもどう動いたら良いのか…迷いの日々が続きました。しかし、同様に男性団員も「男社会」に突然現れた女性達にどう係ったら良いのか、戸惑われていた事と思います。(例えば、歳末特別警戒を共にに行ってもなかなか話が繋がらず：双方、ちよつぱり辛かったですね！)しかし、月日は流れ：団本部の方々、そして先輩男性団員のご指導の下(根が真面目で努力家揃いの女性部は)今や、こんなに存在



応急救護

感のあるチームに育ちました！そしてこれまでは、救命講習と幼児向け防火教育を柱とする女性部単独の活動が中心でしたが、今年度の総合防災訓練では、初めて男性団員さんと車両に乗り合わせて活動する場を与えて頂いたり、各分団の地域防災訓練のお手伝いにお声がかかるなど、これまでになかった活動の機会が与えられるようになりまして、「坂戸市消防団」の仲間として、男性団員の皆さんにも認めてもらえるようになったのだな：と、「二」坂戸市消防団を自分達の居場所としてしっかりと感じる事が出来るようになり、とても嬉しく思っています。

今年度からは五年間続いた体制が入れ替わり、新たな幹部メンバーが益々パワーアップした女性部を引っ張っています。「市民のために役立つ！」その気持ちに胸に、部長以下十五名明るく楽しく頑張ります！皆さん私達を見たらどうぞお声をかけてください！

## 予告消防演習実施予定

平成二十五年三月三日(日) 坂戸市さつきクリーンセンターにおいて、「平成二十四年度坂戸市消防団消防演習」が実施されます。

これは、春季全国火災予防運動の一環として、行われるものです。当日は、坂戸市消防団の各部全隊が連携した、実災害に相応した消防訓練が実施されます。是非、消防団の活躍をご覧ください。



消防訓練開始時刻  
9時00分頃

## 緑町南町防災訓練

平成二十四年十二月九日(日)、緑町公園にて緑町・南町の住民約六十名が参加し、防災訓練が行われました。

防災会会長の挨拶で訓練開始。まずは全体に向けて、女性消防団員三名による、AEDを含む応急手当の説明展示を行いました。その後、初期消火、一一九番通報、応急搬送(簡易担架)、応急手当の各訓練を実際に体験し、放水の展示を行いました。

最後は防災に関する問題のクイズ。訓練終了後、炊き出しの美味しい豚汁が振舞われ、天候にも恵まれ、高齢者から子供達まで、大いに盛り上がった有意義な訓練となりました。



## おとろさんといっしょ!

**坂戸分団第4部**  
松本 敏幸 団員  
一輝 くん



**大家分団第1部**  
栗生田 和明 班長  
ひろみ夫人  
奈那ちゃん  
芽衣ちゃん  
健斗くん

## 編集後記

広報誌「水のひびき」も創刊から三年の月日が経ち、広報委員会発足時のメンバーの意思をしっかりと引き継ぎ、今後とも「愛読して頂けるような広報誌を提供できるような活動に励んでいます。

時が経つのは早いもので二〇一三年に入り、ひと月が経ちました。冬は空気が乾燥して火災が非常に発生しやすい季節です。季節に限らず、火災予防を意識するのはもちろんの事ですが、特にこの時期は、地域の皆様一人ひとりの心がけが重要になります。

ご理解、ご協力よろしくお願い致します。

## 坂戸市消防団広報委員会

- 委員長 大川泰弘(団本部)
- 副委員長 和田素実(団本部)
- 委員 安野悠樹(坂戸1) 静 鉄也(入西3)
- 安野悠樹(坂戸1) 静 鉄也(入西3)
- ホームページ班 広報誌班
- 戸丸英哉(入西1) 宮崎恭行(坂戸2)
  - 馬橋茂雄(勝呂3) 正木克典(三芳野2)
  - 佐藤智教(大家3) 市川卓也(勝呂1)
  - 鹿又謙一(三芳野3) 廣澤賢一(入西2)
  - 比志 武(坂戸3)

## 団員募集

家族や町、本気で守りたい!



お問い合わせ先  
消防本部庶務課  
☎281-3778 (内線234)